

①提案によって解決する自治体の課題のイメージ

子どもの体験格差

- ・ 少子高齢化や児童生徒数減少により、子どもが経験するイベントや新しいものに触れる機会が減っていると思われる
- ・ 現在の子どもの体験格差は、子どもの持つ可能性を狭めてしまったり、世代間連鎖に繋がる恐れがある

②提案の概要

DigSportsを活用したイベント実施でスポーツとテクノロジーの体験機会を提供

- ・ DigSportとは、AIを用いた運動能力測定を通じて、ピッタリなスポーツを提案するシステムです。Webカメラの前で5種目の動作を行うだけで、AI画像解析によって運動能力を測定します。一人ひとりの長所を見つけ出すことが可能なため、運動が苦手な方でも楽しめます。
- ・ 自分の向いているスポーツを知ってもらうことで、スポーツを身近に感じ、自身の可能性を想像して頂くことができます。
また、DigSportsではAI画像認識等の新しいテクノロジーが利用されています。実際にAI活用されているシステムに触れていただくことで、テクノロジーがどういう場面で使われていくかを想像して頂くことができます。
- ・ 実証実験実施後は反響等を元に2つの展開を想定している
 - 1 : DigSportsを子どものスポーツとSTEM教育のきっかけとして、子供のスポーツ振興とSTEM教育の推進への寄与
 - 2 : DigSportsのシニア版によるフレイル予防・デジタルデバイド解消

③事業実施に対し必要な要件

- ・ イベント場所の提供
- ・ 実証事業参加者の募集告知
- ・ モニター等イベントで使用する機材の貸与やスポーツ保険加入等

④想定スケジュール

- ・ 2023年10月OR 11月を目処にDigSportsイベントの実施
※詳細は参考資料を参照

⑤地元企業等とのマッチング希望

あり なし

会社名：株式会社電通国際情報サービス